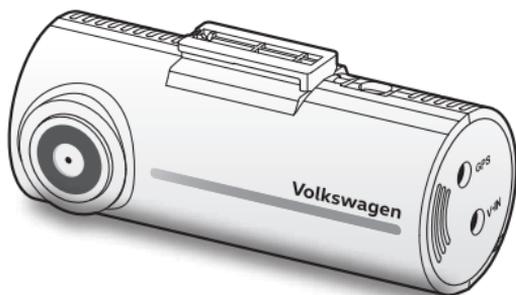


DR-S1-VW

ドライブレコーダー

取扱説明書
USER MANUAL

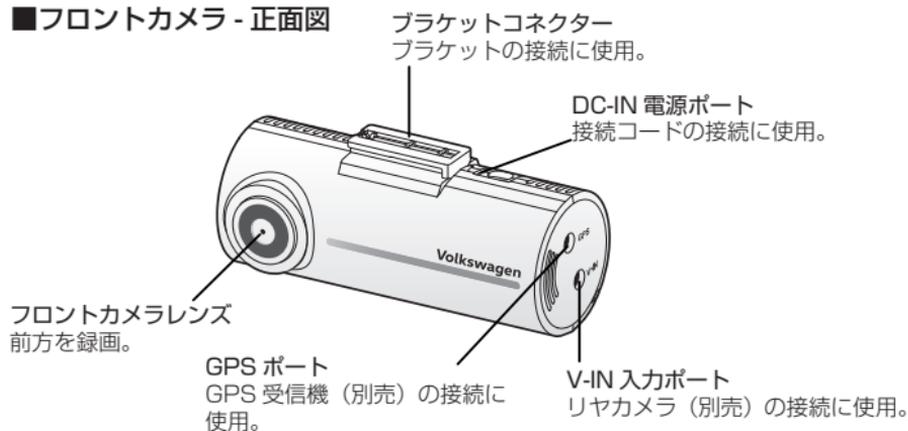


クイックガイド

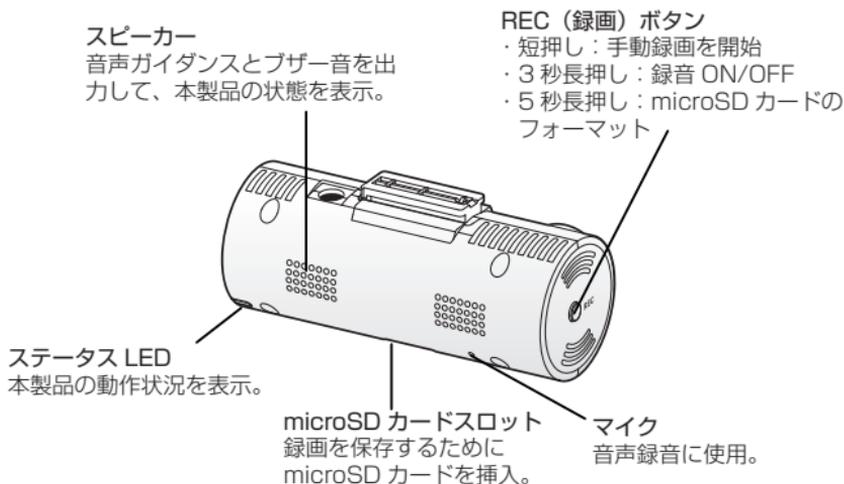
必ず9ページの「本製品を使用する前に」をよくお読みの上ご使用ください。

1. 各部の名称

■フロントカメラ - 正面図



■フロントカメラ - 背面図



2. 電源のオン

エンジンを始動すると、本製品の電源が自動的に入り、常時録画がはじまります。

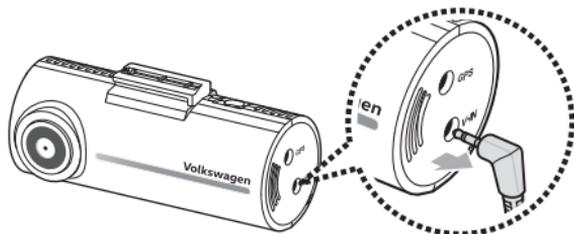
3. 電源のオフ

1. 車両のアクセサリ電源をオフにします。

本製品の電源がオフになるか、駐車モードが起動（1 分後にアナウンス）したことを確認してください。

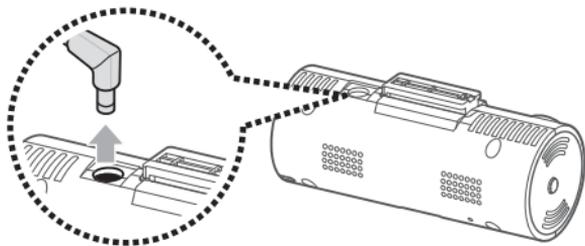
2. 本体からリヤカメラの接続端子を抜きます。

- ☑ - 注意 -
- ・ オプションのリヤカメラを使用している場合のみ必要です。
 - ・ 接続コードの端子がしっかりと差し込まれていることを確認してください。端子の差し込みが緩んでいると、電気系統に支障をきたす場合があります。



3. 本体から接続コードの電源端子を抜きます。

- ☑ - 注意 -
- ・ 駐車モードを「オフ」にしている場合は不要です。
 - ・ アクセサリ電源を「オン」にした状態で接続コードを抜くと本体のシステムに支障をきたす場合があります。
 - ・ 本体にリヤカメラを繋いだまま接続コードを抜くと、リヤカメラのシステムに支障をきたす場合があります。



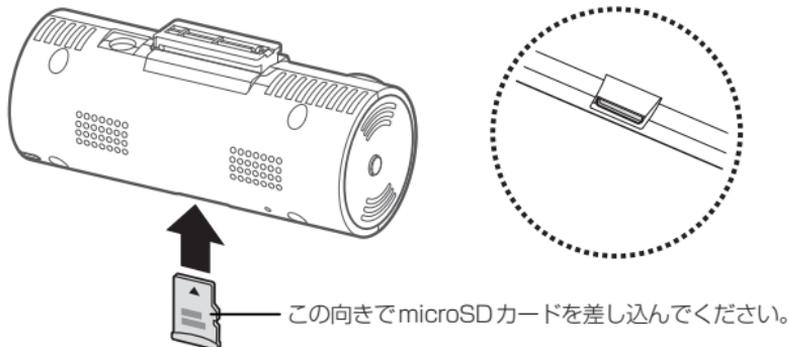
4. 本製品のステータス LED が消灯します。

- ☑ - アドバイス - 電源を「オン」にする場合は逆の手順になります。

4. microSD カードの取り扱い方法

■ microSD カードを挿入する方法

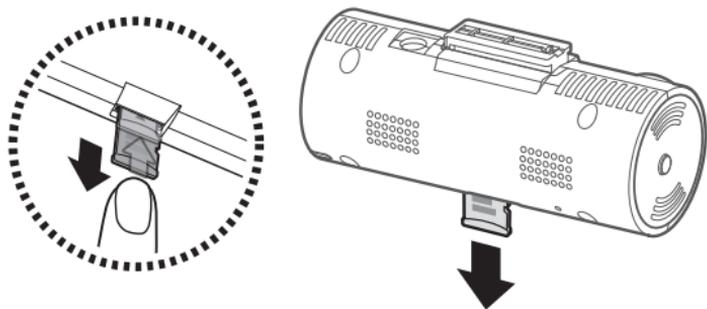
1. microSD カードの向きを確認します。
2. microSD カードをメモリーカードスロットに挿入します。カチッという音が聞こえるまで押し込んでください。



■ microSD カードを取り外す方法

1. P3 の「3. 電源のオフ」に従い本体の電源をオフにします。
2. microSD カードの先端を指で優しく押してください。microSD カードの下部が飛び出てきます。
3. microSD カードを本製品から取り外してください。

注意 ・上記手順に従わない場合、本体のシステムに支障をきたす場合があります。
・汚れ等が付着した microSD カードは使用しないでください。



5. 常時録画機能

接続コードを本製品の DC-IN 電源ポートに接続し、車両のアクセサリ電源をオンにするか、エンジンを始動します。

ステータス LED と音声ガイドがオンになり、常時録画が始まります。

本製品は、常時録画中に以下のような動作をします。

モード	動作説明	ステータス LED
常時録画	運転中、映像は 1 分毎に録画されます。	点灯
イベント検知録画 *	自動車への衝撃が検知されると、映像は検知 10 秒前から検知 10 秒後までの 20 秒間録画されます。	速い点滅

* 常時録画中に自動車への衝撃が検知されると、ブザー音と共にイベント検知録画が始まります。

6. 手動録画機能

運転中に録画したい光景を別のファイルに保存することができます。

手動で録画を開始するには、REC ボタンを押してください。その後、音声ガイドと共に手動録画が始まります。本製品は、手動録画中に以下のような動作をします。

モード	動作説明	ステータス LED
手動録画	REC ボタンを押すと、映像はボタンを押す 10 秒前からボタンを押した 50 秒後までの 1 分間録画され保存されます。	速い点滅

7. 駐車モード（初期設定では [無効] OFF になっています）

エンジンを停止した後またはアクセサリ電源をオフにした後、作動モードが音声ガイドと共に駐車モードに切り替わります。

本製品は、モーション検知録画中に以下のような動作をします。

モード	動作説明	ステータス LED
モーション検知録画	駐車中に移動物体が検知されると、映像が検知 10 秒前から検知 10 秒後までの 20 秒間録画されます。	ゆっくり点滅
イベント検知録画	駐車中に衝撃が検知されると、映像が検知 10 秒前から検知 10 秒後までの 20 秒間録画されます。	速い点滅

8. データのアップデート

■プログラムのアップデートについて

本製品はプログラムをアップデートすることでエラーが発生した場合に補正することができます。
快適にご使用いただくために最新のアップデートデータをインストールしてください。

 **注意** - 最新のアップデートデータは、Volkswagen ウェブサイトからダウンロードできます。(http://www.seiwa-c.co.jp/support/Volkswagen/)

■ PC ビューワーのダウンロードについて

本製品の PC ビューワーはバージョンアップすることがあります。
リンクする外部のプログラム（地図データ等）が更新された場合などにアップデートして対応します。

より快適にご使用いただくために最新の PC ビューワーをインストールしてください。

 **注意** - 最新の PC ビューワーは、Volkswagen ウェブサイトからダウンロードできます。(http://www.seiwa-c.co.jp/support/Volkswagen/)

目次

クイックガイド	2
目次	7
1. 同梱品の確認	8
2. 本製品を使用する前に	9
3. microSD カードの取り扱い	12
4. 録画機能の使用	13
5. PCビューワーの使用	17
6. 設定	25
7. プログラムのアップデートについて	36
8. トラブルシューティング	37
9. 仕様	39

1. 同梱品の確認

本製品の箱を開封した際に、同梱物がすべて揃っていることを確認してください。

■ 標準品



本体



ブラケット



接着式ケーブルホルダー (3 個)



接続コード



アダプター付
16GB microSD
カード



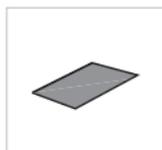
取扱説明書



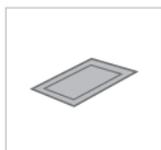
保証書



バンドクランプ
(L=200mm/4 本)



ハーネス固定
テープ (150 ×
110mm/1 枚)



クリーナー (1 枚)

■ オプション品



DR-S1-GPS
GPS 受信機



DR-S1-SD16GB
アダプター付 16GB
microSD カード



DR-S1-SD32GB
アダプター付 32GB
microSD カード



DR-S1-SD64GB
アダプター付 64GB
microSD カード



DR-S1-REAR
リヤカメラ

2. 本製品を使用する前に

本製品は下記に記載された車種専用です。

- ・ up! (122 / 121)
- ・ cross up! (122 / 121)
- ・ Polo (6C)
- ・ Polo (AW1)
- ・ CrossPolo (6C)
- ・ The Beetle (5C1 / 5C2)
- ・ Golf (5G1 / BQ1)
- ・ e-Golf (BE2)
- ・ Golf Variant (BA5 / BV5)
- ・ Golf Alltrack (BA5 / BV5C)
- ・ Golf Touran (5T)
- ・ Passat (3G2)
- ・ Passat Variant (3G5)
- ・ Tiguan (AD1)
- ・ Sharan (7N2)
- ・ Arteon (3H7)
- ・ T-Cross (C1)

2020.01 現在

■ 本製品について

- ・ 本製品は、自動車の運転中に映像を録画します。
- ・ 本製品は、道路事故を調査するときの参考のためにのみ使用します。
- ・ 本製品は、すべての出来事を録画することを保証するものではありません。
- ・ 本製品は、衝撃が小さすぎて衝撃センサーを有効にできないような衝撃の小さい事故、または自動車のバッテリー電圧が無効になってしまうような衝撃の大きい事故を正しく録画することができない場合があります。
- ・ 映像録画は、本製品が完全にオンになる（起動が完了する）までは開始しません。すべての自動車事故を確実に記録するには、電源をオンにした後、本製品が完全に起動するまで待ってから自動車の運転をはじめてください。
- ・ 当社は、事故を原因とするいかなる損害に対する責任や事故の結果に対してサポートを提供する責任を一切負いません。
- ・ 別売のGPSを取り付けていない場合は、「6. 設定」の「システム設定」の「日付と時刻の設定」を参照してください。

■ ユーザーガイドについて

- ・ 当社のサービスポリシーが更新される際に、ユーザーガイドの情報も変更される場合があります。
- ・ このユーザーガイドは当社 DR-S1-VW モデルのみを対象としており、技術的なエラー、編集のエラー、情報の欠落が含まれる可能性があります。

■ 著作権

このガイドの内容は当社によって留保され、著作権法のもと、保護されています。当社の書面による同意なしに、このガイドを無断で複製、改訂、出版、配布することは禁止されており、刑事訴訟の対象となります。

■ 登録商標

このガイドの他の製品ロゴおよびサービス名は、関連企業の商標です。

■ 本ガイドの安全に関する記号

- △ - 危険 - 回避しなければ、けがや死亡の恐れのある危険があることを指します。
- △ - 警告 - 回避しなければ、軽傷や物的損害が生ずる恐れのある危険があることを指します。
- 🔍 - 注意 - ユーザーが本製品の機能を活用するのに役立つ有益な情報を提供します。

■ 適切に使用するための安全性に関する情報

1. 運転と本製品の操作

- △ - 危険 -
 - ・ 自動車を運転中に本製品を操作しないでください。運転中に気が散ると事故の原因となり、負傷や死亡につながる恐れがあります。
 - ・ 運転手の視野を妨げない場所に本製品を設置してください。運転手の視野を妨げることは事故の原因となり、負傷や死亡につながる恐れがあります。フロントガラスに本製品を取り付ける前に、法律や地方条例を確認してください。

2. 電源

- △ - 危険 -
 - ・ 濡れた手で接続コードを操作したり、取り扱ったりしないでください。感電死の恐れがあります。
 - ・ 損傷した接続コードを使用しないでください。電気火災や感電死の恐れがあります。
 - ・ 接続コードはあらゆる熱源から離しておいてください。接続コードの断熱材が溶けて、電気火災や感電死につながる恐れがあります。
 - ・ 接続コードは適切な場所にしっかりと接続してください。電気火災や感電死の恐れがあります。
 - ・ 接続コードを改造したり、切断しないでください。また、接続コードの上に重い物を置いたり、過度に力を入れて接続コードを引っ張ったり、差し込んだり、曲げたりしないでください。電気火災や感電死の恐れがあります。
- △ - 警告 -
 - ・ アクセサリーは当社または当社認定ディーラーの純正品のみを使用してください。当社は、他社製品とのアクセサリの互換性や通常動作を保証しません。
 - ・ 接続コードを本製品に接続するときは、本製品の接続コードコネクタをしっかりと接続してください。接続がゆるいと、自動車の振動により接続コードが外れることがあります。映像録画は、接続コードコネクタが接続されていない場合は使用できません。

3. 子どもやペット

- △ - 警告 -
 - ・ 本製品を子どもやペットの手の届かない場所に設置してください。本製品が破損した場合、致命的な損傷になる恐れがあります。

■ デジタルテレビ・ラジオの受信について

- 🔍 - 注意 - ご使用になられる場所が弱電界地域の場合、受信感度が弱まる場合があります。

■ 本製品に関するその他の情報

- △ - 警告 -
- ・本製品は、 -20°C ~ 65°C の温度で使用し、 -40°C ~ 80°C の温度で保管してください。指定温度の範囲外で使用または保管した場合、本製品が設計通りに機能しなくなり、物理的損傷を受け続ける恐れがあります。こうした損傷は保証の範囲外です。
 - ・本製品の設置位置が適切かどうかを頻繁に確認してください。極端な道路状況によって生じた衝撃により設置位置がずれることがあります。本製品を本ガイドの通りの位置に設置してください。
 - ・本機のボタンを押す際は、過度な力を加えないでください。ボタンが損傷する恐れがあります。
 - ・本製品の清掃に化学的な洗剤や溶剤を使用しないでください。本製品のプラスチック部品が損傷する恐れがあります。やわらかくてきれいな、乾燥した布材を使用して本製品を清掃してください。
 - ・本製品を分解したり、衝撃を与えたりしないでください。本製品が損傷する恐れがあります。許可なく本製品を分解した場合、本製品は保証の対象外になります。
 - ・お取り扱いにご注意ください。本製品を落としたり、誤った取り扱いをしたり、外的ショックを与えた場合、損傷または動作不良の恐れがあります。
 - ・microSD カードスロット内に異物を入れないでください。
 - ・過度な湿度を避け、本製品に水が入らないようにしてください。湿度や水にさらされると、本製品内部の電子部品が故障する恐れがあります。

- ▽ - 注意 -
- ・事故等で車をレッカーする際は、必ず microSD カードを抜いて保管してください。振動などでイベント検知録画がされて、大切なデータを上書きする恐れがあります。
 - ・本機は自動車の運転中に映像を記録するように設計されています。映像の画質は昼夜、街灯の有無、トンネルへの出入り、および外気温などの気象および道路条件に影響されることがあります。
 - ・録画された映像が操作中に失われた場合には、当社は一切責任を負いません。
 - ・本機は強い衝撃を伴う車の衝突に耐えられるように設計されていますが、事故により損傷した場合でも、当社は事故の録画を保証しません。
 - ・最適な画質を得るためフロントガラスとカメラレンズの汚れを落としてください。粒子や物質がカメラレンズやフロントガラスに付着していると録画された画像の質が悪くなる場合があります。
 - ・初期設定では駐車モードは【無効】OFF になっております。駐車モードをご使用する場合は PC ビューワーで設定を【有効】ON に変更してください。
 - ・駐車モード中に本製品が 65°C 以上になった場合、安全の為に電源が切れる仕様となっております。
 - ・本機は車内で使用することを目的としています。

3.microSD カードの取り扱い

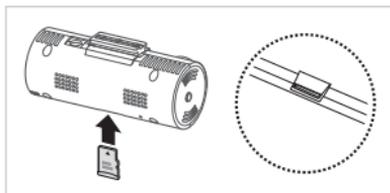
次の手順で本製品へ microSD カードの挿入または本製品から microSD カードの取り外しを行ってください。

※指定の microSD カード以外は使用しないでください。

■ microSD カードを挿入する

microSD カードの方向に注意しながら microSD カードをメモリカードスロットに挿入して、カチッという音が聞こえるまで microSD カードを押し込んでください。

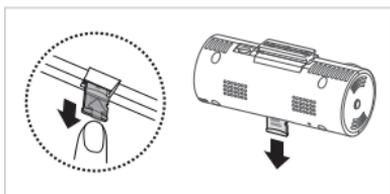
microSD カードを挿入する前に、microSD カードの金属接触部が本製品のレンズと向かい合わせになっていることを確認してください。



■ microSD カードを取り外す

本製品の電源がオフになっていることを確認してから、ご自分の指の爪で microSD カードの底をやさしく押してください。

microSD カードの下部が飛び出します。カードを本製品から取り外してください。



- △ - 警告 -
- ・ microSD カードを取り外す前に、必ず本製品の電源をオフにしてください。本製品の電源がオンになっているときに microSD カードを取り外した場合、記録された映像のファイルが破損または消失することがあります。
 - ・ microSD カードを正しい向きにして、本製品に差し込んでください。microSD カードが正しく差し込まれていない場合、microSD カードスロットや microSD カードが損傷することがあります。
 - ・ 当社が認定した microSD カードのみを使用してください。他社製品の microSD カードの互換性や通常動作を保証しません。
 - ・ 付属の microSD カードの保証期間は 1 年間です。

- ☑ - 注意 -
- ・ 記録された映像を消失しないように、映像ファイルを別の記憶装置に定期的にバックアップしてください。
 - ・ ステータス LED が赤く、早く点滅している場合は以下のことを確認してください。
 - microSD カードが正しく差し込まれていることを確認してください。
 - microSD カードに十分な空き容量があることを確認してください。
 - microSD カードが長期間フォーマットされないまま使用されている場合は、microSD カードをフォーマットしてください。

4. 録画機能の使用

■ 電源のオン / オフ

車両のアクセサリ電源をオンにするか、エンジンを始動すると、本製品の電源が自動的に入り、常時録画がはじまります。

別途、オン / オフの方法については P3 をご参照ください。

△・警告・ 電源をオンにした後、本製品が完全に起動するまで待つてから自動車の運転をはじめてください。映像録画は、本製品が完全にオンになる（起動が完了する）までは開始しません。

■ ファイルの保存場所

映像は、録画モードに合わせて microSD カード内の次のフォルダに保存されます。



△・警告・ 映像の再生はパソコンでのみ可能です。microSD カードをスマートフォンやタブレット端末に挿入して映像を再生すると、映像ファイルが失われる可能性があります。

■ 常時録画機能の使用

接続コードを製品の DC-IN 電源ポートに接続し、車両のアクセサリ電源をオンにするかまたはエンジンを始動します。ステータス LED と音声ガイドがオンになり、常時録画が始まります。

本製品は、常時録画中に以下のような動作をします。

モード	動作説明	ステータス LED
常時録画	運転中、映像は 1 分毎に録画され、「cont_rec」フォルダに保存されます。	点灯
イベント検知録画 *	自動車への衝撃が検知されると、映像は検知 10 秒前から検知 10 秒後までの 20 秒間録画され「evt_rec」フォルダに保存されます。	速い点滅

* 常時録画中に自動車への衝撃が検知されると、ブザー音と共にイベント検知録画が始まります。

- ☞ **注意** ・電源をオンにした後、本製品が完全に起動するまで待ってから自動車の運転をはじめてください。映像録画は、本製品が完全にオンになる（起動が完了する）までは開始しません。
- ・イベント検知録画がはじまると、開始を通知するブザー音が鳴ります。この機能により、ステータス LED を見て本製品の作動状況を確認する時間が省けます。
- ・録画を有効にするには、microSD カードを本製品に挿入する必要があります。

■ 手動録画

運転中に録画したい光景を別のファイルに保存することができます。

手動で録画を開始するには、REC ボタンを押してください。その後、音声ガイドと共に手動録画が始まります。

本製品は、手動録画中に以下のような動作をします。

モード	動作説明	ステータス LED
手動録画	REC ボタンを押すと、映像はボタンを押す 10 秒前からボタンを押した 50 秒後までの 1 分間録画され保存され「manual_rec」フォルダに保存されます。	速い点滅

■ 駐車モードの使用（初期設定では【無効】OFF になっています）

エンジンを停止した後またはアクセサリ電源をオフにした後、作動モードが音声ガイドダンスと共に駐車モードに切り替わります。

- ☞ **注意** ・すべての録画モードを使用するには、microSD カードを本製品に挿入する必要があります。
- ・自動車のバッテリー状態によって、駐車モードの持続時間が変わることがあります。駐車モードを長時間使用する場合は、バッテリーが上がるように、バッテリーの状態を確認してください。
- ・駐車モード中に本製品が 65℃以上になった場合、安全の為に電源が切れる仕様となっております。

駐車モードを使用する場合、またはモードの設定を変更する場合は、PCビューワーで、**[設定]>[ドライブレコーダー設定]>[録画機能設定]**を選択します。

本製品は、駐車モード中に以下のような動作をします。

モード	動作説明	ステータス LED
モーション検知録画	駐車中に移動物体が検知されると、映像が検知 10 秒前から検知 10 秒後までの 20 秒間録画され、「motion_rec」フォルダに保存されます。	ゆっくり点滅
イベント検知録画	駐車中に衝撃が検知されると、映像が検知 10 秒前から検知 10 秒後までの 20 秒間録画され、「parking_rec」フォルダに保存されます。	速い点滅

■ 録音（初期設定では [有効] ON になっています）

録画中の音声録音の ON/OFF を設定することができます。

モード	動作説明	ステータス LED
録音	REC ボタンを 3 秒長押しすることで録音機能の ON/OFF が設定されます。	点灯

* ブザー音と音声ガイダンスと共に録音機能の ON/OFF が設定されます。

■ 映像ファイルの保存場所の確認

録画に使用した microSD カードを PC に挿入して、映像ファイルの保存場所を確認できます。また、PC ビューワーを使用して、パソコンで映像を再生できます。PC ビューワーを使用した映像の再生方法についての詳細は、「5. PC ビューワーの使用」を参照してください。

次の手順で PC に microSD カードを挿入し、映像を再生します。

1. 本製品の電源をオフにして microSD カードを取り外してください。
2. microSD カードをアダプターに装着して PC のメモリーカードスロットに挿入してください。
3. PC の「リムーバブルディスク」フォルダを開きます。
4. フォルダ名は英語で表示されます。必要なフォルダを開き、映像ファイルリストを確認します。

☞ **注意** ファイル名は録画開始日時と録画オプションを基に構成されています。

<pre> YYYY_MM_DD HH_MM_SS REC_2017_07_01 10_25_30_F.MP4 REC_2017_07_01 10_25_30_R.MP4 </pre>	録画状況 <ul style="list-style-type: none"> • F：フロントカメラ • R：リヤカメラ （別売のリヤカメラが装着されている場合）
--	---

- △ - 警告 -
- ・ microSD カードを取り外す前に、必ず本製品の電源をオフにしてください。本製品の電源がオンになっている状態で microSD カードを取り外した場合、録画された映像ファイルが消失したり、本製品が損傷したりする可能性があります。
 - ・ 映像の再生はパソコンでのみ可能です。microSD カードをスマートフォンやタブレット端末に挿入して映像を再生すると、映像ファイルが失われる可能性があります。
 - ・ 本製品で録画された映像以外のデータを、この microSD カードに保存しないでください。保存すると、録画された映像ファイルが消失したり、本製品が正常に機能しなくなったりします。

5.PC ビューワーの使用

PC で録画された映像を閲覧 / 管理したり、さまざまな製品の機能を設定したりすることができます。

Windows 用 PC ビューワー

■ システム要件 (Windows 用)

PC ビューワーを実行するためのシステム要件は以下の通りです。

- ・ プロセッサー：Intel Core i5 以降
- ・ メモリー：4GB 以上
- ・ オペレーティングシステム：Windows 7 以降（64 ビット推奨）
- ・ その他：DirectX 9.0 以降 / Microsoft Explorer のバージョン 7.0 以降

☞・注意・ このシステム要件に記されている以外のオペレーティングシステムを実行しているパソコンでは、PC ビューワーが正しく機能しません。
・ パソコンをバージョンアップすると、操作性が変更またはご使用いただけなくなる場合がございます。
詳しくは Volkswagen ウェブサイトよりご確認ください。
(<http://www.seiwa-c.co.jp/support/Volkswagen/>)

■ Windows 用ビューワーのインストール

☞・注意・ 最新の PC ビューワーは、Volkswagen ウェブサイトからダウンロードできます。(<http://www.seiwa-c.co.jp/support/Volkswagen/>)

PC ビューワーのインストールファイル (setup_global.exe) は、本製品と一緒に付属されている microSD カードのルートフォルダ（第一階層）に保存されています。

手順に従って、PC ビューワーをパソコンにインストールしてください。

1. 付属の SD カードアダプターまたは SD カードリーダーを使用して PC に microSD カードを挿入します。
2. インストールファイルを起動し、インストールウィザードの手順に従ってインストールを行います。インストールが完了すると、「WIN PC Viewer」のショートカットアイコンが表示されます。



■ PCビューワー画面のレイアウト (Windows 用)

PCビューワーの画面レイアウトの概要は、以下の通りです。

画面上部

ドライブレコーダー設定を表示または設定して、PCビューワーの言語を設定します。

フルスクリーンで現在の映像を表示します。[戻る]ボタンをタップして(), 前の画面に戻ります。

フロント映像とリア映像を切り替えます。
※別売のリアカメラを使用時

ファイルを開くか、別の名前で映像を保存します。

現在のフロントカメラの映像を表示します。

現在のリアカメラの映像を表示します。
※別売のリアカメラを使用時。

映像ファイル名を表示します。

ソフトウェアを最小化、最大化、または閉じます。

画面下部

映像を再生またはコントロールします。

現在の映像の作動時間および合計作動時間を表示します。

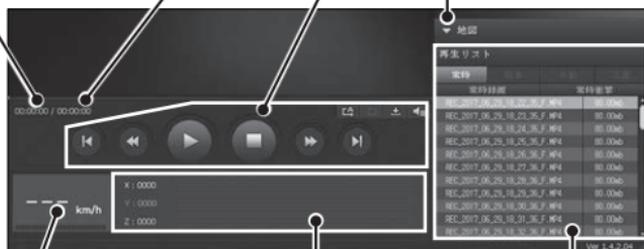
映像の再生の進捗状況を表示します。

録画時の自車位置情報に切り替えられます。
※別売のGPSを使用時。

録画時の自動車の運転速度を示します。
※別売のGPSを使用時。

録画時の録画時のGセンサー値を示します。

再生リストを表示します。



■ PCビューワーでの録画された映像の再生（Windows用）

以下の手順で録画された映像を再生してください。

1. 本製品の電源をオフにしてmicroSDカードを取り外してください。
2. 付属のSDカードアダプターまたはSDカードリーダーを使用してPCにmicroSDカードを挿入します。
3. 「WIN PC Viewer」のショートカットアイコンをダブルクリックしてPCビューワーを開きます。microSDカード内の映像ファイルは、PCビューワー画面の右下隅にある[再生リスト]に自動的に追加されます。
[再生リスト]セクションのレイアウトは右図の通りです。

4. 映像フォルダを選択してから映像ファイルをダブルクリックするか、映像ファイルを選択してから[再生]ボタン（▶）をクリックします。選択された映像ファイルが再生されます。

フォルダを選択します。



選択したフォルダにある映像リストを表示します。

☞ - 注意 - PCビューワーを実行してもmicroSDカードの映像ファイルが再生リストに自動的に追加されない場合は、[ファイル▼] > [開く]をクリックしてmicroSDカードのリムーバブルメディアを選択し、[確認]をクリックします。

■ 映像管理メニューの概要（Windows 用）

PC ビューワーの映像管理メニューの概要は、以下の通りです。



番号	項目	説明
①	前のファイルの再生	現在選択されているフォルダにある 1 つ前のファイルを再生します。
②	10 秒早戻し	映像を 10 秒早戻します。
③	再生 / 一時停止	選択した映像ファイルを再生または一時停止します。
④	停止	現在再生中の映像を停止します。 映像の最初に戻ります。
⑤	10 秒早送り	映像を 10 秒早送りします。
⑥	次のファイルの再生	現在選択されているフォルダにある次のファイルを再生します。
⑦	再生リストにある次のファイルの再生の有効化 / 無効化	再生リストにある次のファイルの再生機能を有効または無効にします。
⑧	映像の拡大 / 縮小	現在の映像のサイズを拡大または縮小します。
⑨	保存	PC に現在の映像を保存します。
⑩	音量	現在の映像の音量を調整します。

Mac 用 PC ビューワー

■ システム要件 (Mac 用)

PC ビューワーを実行するためのシステム要件は以下の通りです。

- ・ プロセッサー：Intel Core M 以降
- ・ メモリー：4GB 以上
- ・ オペレーティングシステム：MacOS X 10.8 Mountain Lion 以降

- ☑ - 注意 -
- ・ このシステム要件に記されている以外のオペレーティングシステムを実行しているパソコンでは、PC ビューワーが正しく機能しません。
 - ・ パソコンをバージョンアップすると、操作性が変更またはご使用いただけなくなる場合がございます。
- 詳しくは Volkswagen ウェブサイトよりご確認ください。
(<http://www.seiwa-c.co.jp/support/Volkswagen/>)

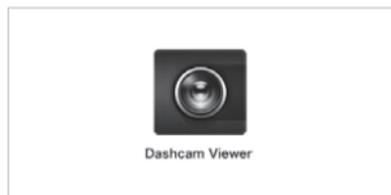
■ Mac 用ビューワーのインストール

- ☑ - 注意 - 最新の PC ビューワーは、Volkswagen ウェブサイトからダウンロードできます。(<http://www.seiwa-c.co.jp/support/Volkswagen/>)

PC ビューワーのインストールファイル (Volkswagen Dashcam Viewer for Mac.dmg) は、本製品と一緒に付属されている microSD カードのルートフォルダ (第一階層) に保存されています。

手順に従って、PC ビューワーをパソコンにインストールしてください。

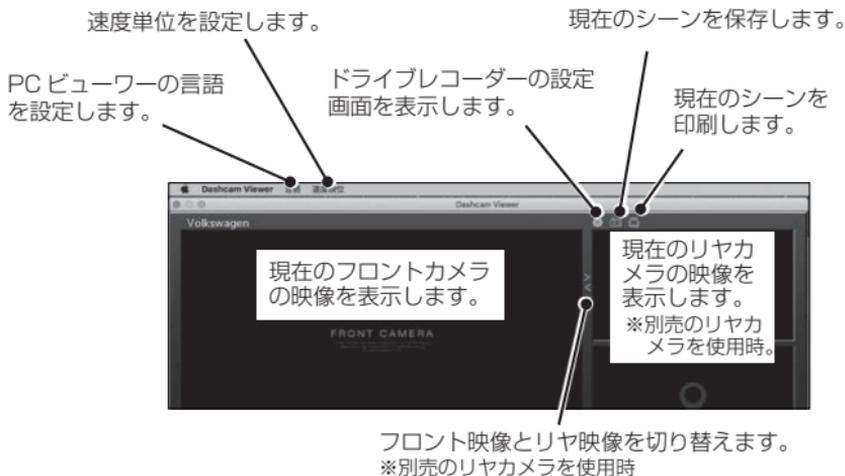
1. 付属の SD カードアダプターまたは SD カードリーダーを使用して PC に microSD カードを挿入します。
2. 「Volkswagen Dashcam Viewer for Mac.dmg」という名前のファイルをダブルクリックすると「Dashcam Viewer」のアイコンが表示されます。
3. 「Dashcam Viewer」のアイコンをデスクトップに保存します。



■ PCビューワー画面のレイアウト (Mac用)

PCビューワーの画面レイアウトの概要は、以下の通りです。

画面上部



画面下部



■ PCビューワーでの録画された映像の再生（Mac用）

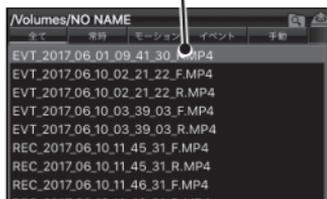
以下の手順で録画された映像を再生してください。

1. 本製品の電源をオフにしてmicroSDカードを取り外してください。
2. 付属のSDカードアダプターまたはSDカードリーダーを使用してPCにmicroSDカードを挿入します。
3. 「Dashcam Viewer」のアイコンをダブルクリックしてPCビューワーを開きます。

4. をクリックして、microSDカードのリストを表示します。microSDカード内の映像ファイルは、PCビューワー画面の右下隅にある[再生リスト]に自動的に追加されます。[再生リスト]セクションのレイアウトは右図の通りです。

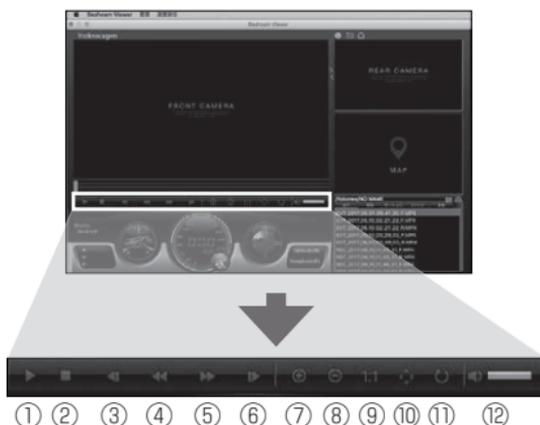
5. 映像フォルダを選択してから映像ファイルをダブルクリックするか、映像ファイルを選択してから[再生]ボタン（▶）をクリックします。選択された映像ファイルが再生されます。

フォルダを選択します。



■ 映像管理メニューの概要 (Mac 用)

PC ビューワーの映像管理メニューの概要は、以下の通りです。



番号	項目	説明
①	再生／一時停止	選択した映像ファイルを再生または一時停止します。
②	停止	現在再生中の映像を停止します。 映像の最初に戻ります。
③	前のファイルの再生	現在選択されているフォルダにある 1 つ前のファイルを再生します。
④	コマ戻し	映像を 1 コマ戻します。
⑤	コマ送り	映像を 1 コマ進めます。
⑥	次のファイルの再生	現在選択されているフォルダにある次のファイルを再生します。
⑦	映像の拡大	現在の映像を拡大します。
⑧	映像の縮小	現在の映像を縮小します。
⑨	映像サイズを元に戻す	現在の映像のサイズを元のサイズに戻します。
⑩	スクロール	現在の映像を拡大した後、ボタンをクリックするとスクロールバーが表示され、拡大された映像をスクロールできます。
⑪	映像の反転	映像の上下を反転させます。
⑫	音量	現在の映像の音量を調整します。

6. 設定

PCビューワーを使用して、本製品の機能をニーズと好みに合わせて設定できます。

■ microSD カードの管理 (Windows 用)

microSD カードの分割

microSD カードを分割し、録画する映像の種類に合わせて保存領域を調整できます。次の手順で microSD カードを分割してください。

1. PC ビューワーで、[設定] > [ドライブレコーダー設定] > [メモリーカード設定] をクリックします。
2. [メモリーパーティション] で、任意のメモリーパーティションのタイプを選択します。
3. [保存] をクリックします。

microSD カードのフォーマット

このメニューで、本製品に挿入される microSD カードのフォーマットができます。次の手順で microSD カードをフォーマットしてください。

1. PC ビューワーで、[設定] > [ドライブレコーダー設定] > [メモリーカード設定] をクリックし、[メモリーカードのフォーマット] の下にある [フォーマット] ボタンをクリックします。
2. [メモリーカードのフォーマット] で、[はい] をクリックして、メモリーのフォーマットを実行します。
microSD カードに保存されているデータはすべて、フォーマット後に消去されます。メモリーのフォーマットをキャンセルするには、[いいえ] をクリックします。

 **注意** - microSD カードのフォーマットを行うと Windows 用インストールファイル (setup_global.exe) が削除されます。
予めパソコン上に PC ビューワーをインストールしてからフォーマットを行ってください。

映像上書き機能の設定

このメニューで、各モードで保存されている最も古い映像ファイルが新しい映像ファイルで上書きされます。

1. PC ビューワーで、[設定] > [ドライブレコーダー設定] > [メモリーカード設定] をクリックします。
2. [録画映像の上書き] で、モードを選択して、映像の上書きを許可します。
3. [保存] をクリックします。

■ 録画機能の設定 (Windows 用)

本製品が常時録画中に衝撃を検知した場合の録画の検知感度など、録画のさまざまな機能を設定および調整できます

常時衝撃感度の設定

運転中に衝撃を検知した場合の録画の検知感度を設定できます。感度を設定する際は、道路状態、交通状況、ご自分の運転スタイルを考慮に入れる必要があります。

- 1.PCビューワーで、[設定] > [ドライブレコーダー設定] > [録画機能設定]をクリックします。
- 2.[常時衝撃感度]で、バーを動かして感度を調整します。
- 3.[保存]をクリックします。

輝度の設定

このメニューで、録画の輝度を調整できます。次の手順で録画の輝度を調整してください。

- 1.PCビューワーで、[設定] > [ドライブレコーダー設定] > [録画機能設定]をクリックします。
- 2.[輝度]で、バーを動かして輝度を調整します。
- 3.[保存]をクリックします。

駐車モードの設定 (初期設定では [無効] OFF になっています)

自動車が駐車している間の、本製品の作動モードを設定できます。次の手順で駐車モードを設定してください。

☝・注意 駐車モードの詳細は、「4. 録画機能の使用」の「駐車モードの使用」を参照してください。
駐車モード中に本製品が 65℃以上になった場合安全のため電源が OFF になります。

- 1.PCビューワーで、[設定] > [ドライブレコーダー設定] > [録画機能設定]をクリックします。
- 2.[駐車モード設定]で、[有効]または[無効]を選択します。
- 3.[保存]をクリックします。

駐車モードでの衝撃感度の設定

駐車中に衝撃を検知した場合の衝撃感度を設定できます。
次の手順で駐車中の衝撃感度を設定してください。

- 1.PCビューワーで、[設定] > [ドライブレコーダー設定] > [録画機能設定]をクリックします。
- 2.[駐車衝撃感度]で、バーを動かして感度を調整します。
- 3.[保存]をクリックします。

モーション感度の設定

モーション検知機能により、移動物体が自動車近くで検知された時に映像が録画されます。
次の手順でモーション感度を設定してください。

- 1.PCビューワーで、[設定] > [ドライブレコーダー設定] > [録画機能設定]をクリックします。
- 2.[モーション感度]で、バーを動かして感度を調整します。
- 3.[保存]をクリックします。

録画終了タイマー機能の設定

録画タイマー機能を有効にすると、本製品はあらかじめ設定された時間で駐車モードで映像を録画します。
次の手順で時間を設定してください。

- 1.PCビューワーで、[設定] > [ドライブレコーダー設定] > [録画機能設定]をクリックします。
- 2.[録画終了タイマー]で、バーを動かして時間を調整します。
- 3.[保存]をクリックします。

録画終了電圧機能の設定

バッテリー電圧が設定以下まで下がった場合に録画を停止します。
次の手順で電圧を設定してください。

- 1.PCビューワーで、[設定] > [ドライブレコーダー設定] > [録画機能設定] をクリックします。
- 2.[録画終了電圧]で、バーを動かして電圧を調整します。
 - ・車両電圧 12V を使用している自動車（ほとんどの乗用車）では、[車両電圧 11.6V ~ 12.3V] で設定を調整します。
 - ・車両電圧 24V を使用している自動車（トラックや商用車）では、[車両電圧 23.2V ~ 24.6V] で設定を調整します。
- 3.[保存] をクリックします。

 **注意** オフ電圧値が低すぎると、車両タイプや温度などの条件によって、本製品がバッテリーを完全に消費する可能性があります。

■ システム設定 (Windows 用)

このメニューで、表示する言語など、作動の際にシステム全体に適用されるハードウェアの設定ができます。

表示言語の設定

画面に表示する言語 (English、Chinese、Japanese) を設定します。
次の手順で言語を設定してください。

- 1.PCビューワーで、[設定] > [ドライブレコーダー設定] > [システム設定] をクリックします。
- 2.[言語]で、ドロップダウンリストをクリックして、任意の言語を選択します。
- 3.[保存] をクリックします。

音声ガイダンスの音量の調整

このメニューで、音声ガイダンスの音量を調整できます。
次の手順で音量を調整してください。

- 1.PCビューワーで、[設定] > [ドライブレコーダー設定] > [システム設定] をクリックします。
- 2.[音声ガイダンス]で、バーを動かして音量を調整します。
- 3.[保存] をクリックします。

 **注意** [OFF] を選択すると、音声ガイダンスが無効になります。
ただし、駐車モード時の録画件数の案内は、無効になりません。

タイムゾーンの設定

次の手順でタイムゾーンを設定してください。

- 1.PCビューワーで、[設定] > [ドライブレコーダー設定] > [システム設定] をクリックします。
- 2.[タイムゾーン]で、ドロップダウンリストをクリックして、任意のタイムゾーンを選択します。
- 3.[保存] をクリックします。

 - 注意 - 日本時間は [UTC+9:00] に設定してください。

日付と時刻の設定（別売の GPS を取り付け時のみ GPS 受信後、自動的に日付と時刻を合わせます）

次の手順で日付と時刻を設定してください。

- 1.PCビューワーで、[設定] > [ドライブレコーダー設定] > [システム設定] をクリックします。
- 2.[日付 / 時刻]で、チェックボックスを選択して、日付と時刻を設定します。
現在の日付と時刻を PC から自動的に取得するには、[現在時刻を取得する] をクリックします。
- 3.[保存] をクリックします。

夏時間の設定

次の手順で夏時間を設定してください。

- 1.PCビューワーで、[設定] > [ドライブレコーダー設定] > [システム設定] をクリックします。
- 2.[夏時間設定]で、[有効] または [無効] を選択します。
- 3.[保存] をクリックします。

 - 注意 - 日本では夏時間を実施していないため、[無効] にしてください。

速度単位の設定（別売の GPS を取り付け時のみ作動）

次の手順で速度単位を設定してください。

- 1.PCビューワーで、[設定] > [ドライブレコーダー設定] > [システム設定] をクリックします。
- 2.[速度単位]で、[km/h] または [mph] を選択します。
- 3.[保存] をクリックします。

スピードスタンプの設定（別売のGPSを取り付け時のみ作動）

録画データに走行速度を記録します。（映像内に記録）
次の手順でスピードスタンプ機能をオンまたはオフにします。

- 1.PCビューワーで、[設定] > [ドライブレコーダー設定] > [システム設定] をクリックします。
- 2.[スピードスタンプ]で、[有効] または [無効] を選択します。
- 3.[保存] をクリックします。



交通安全警告の設定

この機能は、本製品ではご使用になれません。

移動式速度監視通知

この機能は、本製品ではご使用になれません。

■ システム設定の初期化（Windows用）

このメニューで、すべてのシステム設定を工場出荷時の初期設定に戻すことができます。

次の手順でシステム設定を初期化してください。

- 1.PCビューワーで、[設定] > [ドライブレコーダー設定] をクリックします。
- 2.[設定値の初期化] をクリックします。
- 3.[保存] をクリックします。

■ システム設定 (Mac 用)

このメニューで、表示する言語や画面の輝度など、作動の際にシステム全体に適用されるハードウェアの設定ができます。

表示言語の設定

画面に表示する言語 (English、Chinese、Japanese) を設定します。次の手順で言語を設定してください。

- 1.PCビューワーで、[ 設定] > [共通] をクリックします。
- 2.[言語] で、ドロップダウンリストをクリックして、任意の言語を選択します。
- 3.[保存] をクリックします。

輝度の設定

このメニューで、録画の輝度を調整できます。次の手順で録画の輝度を調整してください。

- 1.PCビューワーで、[ 設定] > [共通] をクリックします。
- 2.[輝度] で、バーを動かして輝度を調整します。
- 3.[保存] をクリックします。

音声ガイダンスの音量の調整

このメニューで、音声ガイダンスの音量を調整できます。次の手順で音量を調整してください。

- 1.PCビューワーで、[ 設定] > [共通] をクリックします。
- 2.[音声ガイダンス] で、バーを動かして音量を調整します。
- 3.[保存] をクリックします。

 **注意** [OFF] を選択すると、音声ガイダンスが無効になります。ただし、駐車モード時の録画件数の案内は、無効になりません。

日付と時刻の設定 (別売の GPS を取り付け時のみ GPS 受信後、自動的に日付と時刻を合わせます)

次の手順で日付と時刻を設定してください。

- 1.PCビューワーで、[ 設定] > [共通] をクリックします。
- 2.[時間設定] で、チェックボックスを選択して、日付と時刻を設定します。
現在の日付と時刻を PC から自動的に取得するには、[現在時間呼び出す] をクリックします。
- 3.[保存] をクリックします。

タイムゾーンの設定

次の手順でタイムゾーンを設定してください。

- 1.PCビューワーで、[ 設定] > [共通] をクリックします。
- 2.[タイムゾーン] で、ドロップダウンリストをクリックして、任意のタイムゾーンを選択します。
- 3.[保存] をクリックします。

 - 注意 - 日本時間は [UTC+9:00] に設定してください。

夏時間の設定

次の手順で夏時間を設定してください。

- 1.PCビューワーで、[ 設定] > [共通] をクリックします。
- 2.[夏時間設定] で、[有効] または [無効] を選択します。
- 3.[保存] をクリックします。

 - 注意 - 日本では夏時間を実施していないため、[無効] にしてください。

速度表示の設定（別売の GPS を取り付け時のみ作動）

次の手順で速度単位を設定してください。

- 1.PCビューワーで、[ 設定] > [共通] をクリックします。
- 2.[速度表示] で、[km/h] または [mph] を選択します。
- 3.[保存] をクリックします。

スピードスタンプの設定（別売の GPS を取り付け時のみ作動）

録画データに走行速度を記録します。（映像内に記録）

次の手順でスピードスタンプ機能をオンまたはオフにします。

- 1.PCビューワーで、[ 設定] > [共通] をクリックします。
- 2.[スピードスタンプ] で、[有効] または [無効] を選択します。
- 3.[保存] をクリックします。



■ 録画機能の設定 (Mac 用)

本製品が常時録画中に衝撃を検知した場合の録画の検知感度など、録画のさまざまな機能を設定および調整できます

衝撃感度の設定

運転中に衝撃を検知した場合の録画の検知感度を設定できます。感度を設定する際は、道路状態、交通状況、ご自分の運転スタイルを考慮に入れる必要があります。

- 1.PCビューワーで、[ 設定] > [常時録画] をクリックします。
- 2.[衝撃感度] で、バーを動かして感度を調整します。
- 3.[保存] をクリックします。

交通安全警告の設定

この機能は、本製品ではご使用になれません。

移動式速度監視通知

この機能は、本製品ではご使用になれません。

■ 駐車モードの設定 (Mac 用)

駐車モードの設定 (初期設定では [無効] OFF になっています)

自動車が駐車している間の、本製品の作動モードを設定できます。次の手順で駐車モードを設定してください。

 **注意** 駐車モードの詳細は、「4. 録画機能の使用」の「駐車モードの使用 (オプション)」を参照してください。
駐車モード中に本製品が 65℃ 以上になった場合安全のため電源が OFF になります。

- 1.PCビューワーで、[ 設定] > [駐車モード設定] をクリックします。
- 2.[駐車モード設定] で、[有効] または [無効] を選択します。
- 3.[保存] をクリックします。

駐車モードでの衝撃感度の設定

駐車中に衝撃を検知した場合の衝撃感度を設定できます。
次の手順で駐車中の衝撃感度を設定してください。

- 1.PCビューワーで、[ 設定] > [駐車モード設定] をクリックします。
- 2.[衝撃感度] で、バーを動かして感度を調整します。
- 3.[保存] をクリックします。

モーション感度の設定

モーション検知機能により、移動物体が自動車近くで検知された時に映像が録画されます。

次の手順でモーション感度を設定してください。

- 1.PCビューワーで、[ 設定] > [駐車モード設定] をクリックします。
- 2.[モーション感度] で、バーを動かして感度を調整します。
- 3.[保存] をクリックします。

録画終了タイマー機能の設定

録画タイマー機能を有効にすると、本製品はあらかじめ設定された時間で駐車モードで映像を録画します。

次の手順で時間を設定してください。

- 1.PCビューワーで、[ 設定] > [駐車モード設定] をクリックします。
- 2.[録画終了タイマー] で、バーを動かして時間を調整します。
- 3.[保存] をクリックします。

録画終了電圧機能の設定

バッテリー電圧が設定以下まで下がった場合に録画を停止します。

次の手順で電圧を設定してください。

- 1.PCビューワーで、[ 設定] > [駐車モード設定] をクリックします。
- 2.[録画終了電圧] で、バーを動かして電圧を調整します。
 - ・車両電圧 12V を使用している自動車（ほとんどの乗用車）では、[車両電圧 11.6V ~ 12.3V] で設定を調整します。
 - ・車両電圧 24V を使用している自動車（トラックや商用車）では、[車両電圧 23.2V ~ 24.6V] で設定を調整します。
- 3.[保存] をクリックします。

 **注意** オフ電圧値が低すぎると、車両タイプや温度などの条件によって、本製品がバッテリーを完全に消費する可能性があります。

■ microSD カードの管理 (Mac 用)

映像上書き機能の設定

このメニューで、各モードで保存されている最も古い映像ファイルが新しい映像ファイルで上書きされます。

- 1.PCビューワーで、[ 設定] > [付加機能] をクリックします。
- 2.[録画映像の上書き]で、モードを選択して、映像の上書きを許可します。
- 3.[保存] をクリックします。

microSD カードの分割

microSD カードを分割し、録画する映像の種類に合わせて保存領域を調整できます。次の手順で microSD カードを分割してください。

- 1.PCビューワーで、[ 設定] > [付加機能] をクリックします。
- 2.[メモリーパーティション]で、任意のメモリーパーティションのタイプを選択します。
- 3.[保存] をクリックします。

■ システム設定の初期化 (Mac 用)

このメニューで、すべてのシステム設定を工場出荷時の初期設定に戻すことができます。

次の手順でシステム設定を初期化してください。

- 1.PCビューワーで、[ 設定] をクリックします。
- 2.[設定値の初期化] をクリックします。
- 3.[保存] をクリックします。

7. プログラムのアップデートについて

プログラムを最新の状態に更新すると、本製品の機能や動作が強化され、安定性が向上します。本製品を最適に動作させるには、プログラムを最新の状態に保つ必要があります。

📎 - 注意 - 最新のアップデートデータは、Volkswagen ウェブサイトからダウンロードできます。(http://www.seiwa-c.co.jp/support/Volkswagen/)

次の手順でプログラムのアップデートをしてください。

1. PC 上で Web ブラウザを開き、ダウンロードサイトにアクセスしてください。
2. 本製品を選択して最新のアップデートプログラムをダウンロードしてください。
3. ダウンロードしたファイルを解凍してください。
4. 本製品の電源をオフにして microSD カードを取り外してください。
5. PC 上で microSD カードを開き、アップデートファイルを microSD カードのルートフォルダにコピーしてください。
6. 本製品の電源がオフの間に、microSD カードを microSD カードスロットに差し込んでください。
7. 接続コードを本製品に接続して、車両のアクセサリ電源をオンにするか、エンジンを始動することで本製品の電源をオンにします。プログラムのアップデートは自動的に始まり、プログラムのアップデートが完了するとシステムは再起動します。

⚠ - 警告 - 更新中は、電源をオフにしたり microSD カードを本製品から取り外したりしないでください。本製品や microSD カードに保存されたデータに重大な損害を与える恐れがあります。

8. トラブルシューティング

以下の表には、本製品をご使用の際に発生する可能性のある問題とその対策が示されています。表に記載された対策を講じても問題が解決しない場合は販売店へお問い合わせください。

問題	解決策
本製品の電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none">・ 接続コードが自動車と本製品に正しく接続されていることを確認してください。・ 自動車のバッテリーのレベルを確認してください。
音声ガイダンスまたはブザーが鳴らない。	<ul style="list-style-type: none">・ 音量が最小値に設定されていないか確認してください。音量の調整の仕方についての詳細は、「6. 設定」の「システム設定」の「音声ガイダンスの音量の調整」を参照してください。
映像が不明瞭またはほとんど見えない。	<ul style="list-style-type: none">・ カメラレンズの保護フィルムがはがされているか確認してください。保護フィルムがカメラレンズについたままだと、映像が不明瞭に録画されます。・ フロントカメラまたはリヤカメラ（別売）の設置位置を確認し、本製品をオンにしてカメラの視野角を調整してください。
microSDカードが認識されない。	<ul style="list-style-type: none">・ microSD カードが正しい方向に挿入されているか確認してください。microSD カードを挿入する前に、microSD カードの金属接触部が本製品のレンズと向かい合わせになっていることを確認してください。・ 電源を切って microSD カードを取り外し、microSD カードスロットの接触部が損傷していないか確認してください。・ microSD カードが当社によって提供されている純正品であるか確認してください。当社は、他社製品の microSD カードの互換性や通常動作を保証しません。
録画した映像が PC で再生できない。	<ul style="list-style-type: none">・ 録画される映像は MP4 映像ファイルとして保存されます。PC にインストールされている映像プレイヤーが MP4 映像ファイルの再生をサポートしているか確認してください。
外部 GPS 受信機（別売）が設置されているのに、GPS 信号を受信できない。	<ul style="list-style-type: none">・ 本製品が高いビルの中に位置した場合、GPS 信号を受信できないことがあります。また、GPS 信号は雷雨や豪雨の際に受信できないことがあります。GPS 受信が良好だとわかっている位置で、天候の良い日に再度試行してください。GPS 受信が始まるまで最大 5 分かかかる可能性があります。

問題	解決策
駐車モードにならない。	<ul style="list-style-type: none"> ・初期設定では駐車モードは【無効】OFFになっておりま す。PCビューワーで設定を【有効】ONに変更してくださ い。
駐車モード中に電 源が落ちる。	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車モード中に本製品が65℃以上になった場合、安全の為に 電源が切れる仕様となっております。
録画時刻がずれる。	<ul style="list-style-type: none"> ・PCビューワーにて日付、時刻の設定がずれていないか確認し てください。ずれている場合は、正しい時刻に合わせて設定 してください。
その他異常動作。	<ul style="list-style-type: none"> ・エラーが発生した可能性があります。microSD カードのフォー マットと PCビューワーの設定で初期化を行ってください。 ・最新のファームウェアにアップデートしてください。

9. 仕様

本製品の仕様については、次の表を参照してください。

項目	仕様	備考
品番	JOV DE3 A01 A	
商品名	DR-S1-VW	
寸法/重量	78 x 34.6 x 31.5 mm / 42.4 g	ブラケットを除く、本体のみ
メモリー	microSDメモリーカード	16GB (MLC)
録画モード	常時録画	1分毎に録画
	イベント検知録画 (常時/駐車時)	事故前後10秒 (合計20秒) を録画
	手動録画	手動で録画を開始する10秒前から開始した50秒後まで (合計1分) を録画
	モーション検知録画 (駐車モード)	10秒 (合計20秒)
カメラセンサー	CMOS 200万画素	
視野角	約133.5°(対角)/約105.5°(水平)/約55.4°(垂直)	
録画形式	FHD (1920 X 1080)約200万画素 圧縮形式: H.264 保存形式: MP4	
フレームレート	最大29fps	
音声	PCM	
加速度センサー	G (加速度) センサー (3D、±3G)	5レベルの感度調整が可能
GPS	GPS受信機 (別売)	2.5mm 4極端子
電源入力	DC12/24V	
消費電力	約2.3 W	
補助電力装置	スーパーキャパシタ	
LEDインジケータ	ステータスLED	
警告音	内蔵スピーカ	音声ガイダンス (ブザー音)
作動温度	-20~65° C	
保管温度	-40~80° C	

※事故等で車をレッカーする際は、必ず microSD カードを抜いて保管してください。振動などでイベント検知録画がされて、大切なデータを上書きする恐れがあります。

※microSD カードに保存された重要なデータはすべてバックアップしてください。microSD カードのデータは修理の際に消える可能性があります。

修理が必要な本製品は、いずれもデータのバックアップが行われた機器と見なされます。当社では、お客様のデータのバックアップは行いません。必ずバックアップを行ってください。

当社は、データの損失などの、いかなる損失についても責任を負いません。

MEMO

